

日 時 : 2025 年 9 月 11 日 (木) 14:38~15:30

場 所 : 関西大学千里山キャンパス A304 教室 および Zoom を併用したオンライン会議形式

出席者 :

【理事】 青嶋誠(理事長:議長)、

足立浩平(*)、狩野裕(*)、坂本亘、田畑耕治(*)、富田誠、中山厚穂、松井茂之(*)、南美穂子、
山下智志、山本義郎

【監事】 宿久洋(*)

陪席者 :

【JJSD 編集委員長】 増田弘毅

【2025 年度幹事】 石岡文生、久保田貴文、小池祐太(*)、西山貴弘(*)

(*) : オンラインでの出席)

会議に先立ち、理事会の定足数(現在の理事数の過半数にあたる 6 名)に対し、出席理事の数がこれを上回っていることが確認された。また、前回の理事会の議事メモが確認された。

審議事項

1. JJSD の編集長(Editor-in-Chief)の後任人事について

増田 JJSD 編集委員長より、JJSD が第三期に移行することに伴う新編集長(任期:2025 年 10 月~2028 年 9 月)として丸山祐造氏(千葉大学)を推薦する旨が提案された。また、青嶋理事長より、選考手続について以下の通り説明があった。

- ・ 何名かの候補者を選出し、その中から慎重に選考を進めた。
- ・ 選考にあたっては、国際的なバランス感覚、マネジメント能力、および論文審査における厳正さを特に重視し、青嶋理事長と増田 JJSD 編集委員長とで評価を行った。そのようなプロセスを踏んだ上で、丸山氏を推薦する運びとなった。
- ・ 選考後、青嶋理事長より、丸山氏に打診を行った。打診する際に、JJSD が来年より年 4 回の発刊となる旨も伝えた。

以上の説明ののち、審議の結果、丸山氏を新編集長とする旨が承認された。

承認後、青嶋理事長より今後のプロセスについて以下の通り説明があった。

- ・ 現編集体制の任期は来年 3 月までのため、新編集長には 12 月開催予定の連合理事会までに新体制について構想を練っていただき、それを踏まえて理事会において編集委員の推薦について各学会に協力を依頼する予定。
- ・ JJSD 運営委員会のメンバーについても、まとまり次第連合に伝えていただく。

2. 2026 年度連合大会の委員会、および統計教育推進委員会の委員選出について

青嶋理事長より、10 月中を目途に、各学会から 2026 年度連合大会運営委員およびプログラム委員、および統計教育推進委員（任期 2 年、再任を妨げない）を選出いただくことが提案され、審議の結果、承認された。

3. 事業委員会運用規則の改正について

石岡幹事より、資料に基づき、事業委員会運用規則の改正について提案がなされ、審議の結果これを承認した。

4. その他

青嶋理事長より、日本数学会が招致活動中の ICM2030 について、今年 11 月末に IMU に提案書を提出することを、招致された場合に共催予定の連合に承認いただきたいとの依頼が日本数学会からあった旨の説明がなされた。後日、提案書の内容について要約した資料を日本数学会から送付いただく予定であり、その資料に基づき提案書提出の承認をメール審議することが提案され、審議の結果これを承認した。

報告事項

1. JJSD の契約について

青嶋理事長より、資料に基づき、Springer との JJSD の契約を更新した旨が報告された。

2. JJSD の現状について

増田 JJSD 編集委員長より、2025 年 1 月 1 日以降の投稿本数、現在ハンドリング中の本数、これまでの採択率、今後の特集の予定について報告があった。

3. 連合サーバーの障害について

青嶋理事長より、8 月 2 日付で理事各位に本件に関する報告を送信し、8 月 7 日に続報を送信した旨が報告された。また、久保田幹事より、資料に基づき、経緯について説明がなされた。当初は 2026 年 6 月までを目途に予定していたサーバー移行作業を前倒しして実施することで対応したことが報告された。

4. 共催・協賛・後援について

石岡幹事より、前回の理事会以降、以下の事業・会議に対する共催・協賛・後援依頼があり、金銭的・人的負担が発生しないことを確認したため、理事長判断で承諾したことが報告された。

- ・ 日本学術会議主催：

日本学術会議公開シンポジウム「AI 時代における統計科学・データサイエンスの役割と挑戦 —公平性、信頼性、解釈可能性、AI ガバナンスの観点から」（2026 年 2 月 17 日、日本学術会議講堂）
共催

- ・ 一般社団法人 日本品質管理学会主催：

第 12 回科学技術教育フォーラム「科学技術立国を支える問題解決教育 —一人ひとりの輝きを引き出す”探究”を目指して—」（2025 年 10 月 5 日、統計数理研究所） 協賛

- ・ 公益財団法人 統計情報研究開発センター主催：

2025 年度統計・データサイエンス力向上のための授業に係る優秀事例表彰（募集期間：2025 年 10 月 1 日～2026 年 1 月 5 日） 後援

- 応用統計学会主催：
応用統計シンポジウム 2025（2025 年 11 月 1 日、オンライン） 後援
- 九州大学マス・フォア・インダストリ研究所、京都大学数理解析研究所、大阪公立大学数学研究所、統計数理研究所、明治大学先端数理科学インスティテュート 主催
2025 年度数学・数理科学 5 研究拠点合同市民講演会「マス・フォア・ソサエティー社会を支える数理のチカラ」（2025 年 11 月 15 日、九州大学伊都キャンパス） 後援

5. その他

青嶋理事長より、次回理事会は、12 月に開催予定の大会組織委員会に続けての開催予定である旨が報告された。